

MBC電波で結ぶさつま狂句大会 CM句

をお詠みいただくに
あたっての参考資料

「あったらいいね」を自分たちで

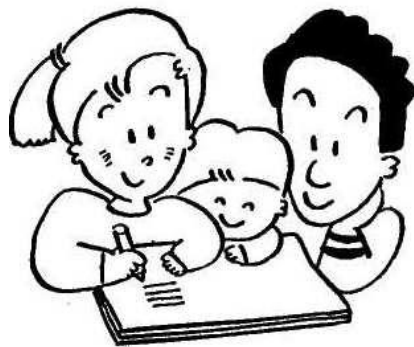
- ★コープの商品は「こんな商品がほしいね」「こんなのがあったら便利」などの使う人・利用する人の願いから。
- ★商品が出来上がるまでにも、利用する組合員さんがモニター会などで試食を重ねて、意見を出し合っています。
- ★コープの「COOP」マークの商品は、5000品目以上。
お手軽・便利な商品を、原料や製法、そして美味しさにもこだわって取り扱っています。

誰かの笑顔につながる エシカルなくらし

- ★コープでは、「だれかの笑顔につながるお買い物」＝「エシカル消費」をすすめています。

《例えば》

- コアノンロール(トイレットロール)で西アフリカ・アンゴラに学校づくりへ。
- コープの洗剤を購入するとボルネオの森林資源と生きものを守る。
- SDGs(エスディーズ=持続可能な開発目標)として、コープは17の目標に対する取り組みを掲げています。



地域の中でみんないっしょに

- ★子育てひろば＝コープのお店で小さなお子さんをお持ちのお母さんたちが集い、一緒に子育ての時間を過ごします。



- ★よかよかひろば＝鹿児島市

内のお店で始まったひろば。鹿児島市の「よかよか体操」とレクレーションを組み合わせたひろば。

- ★ようこそ点数＝65歳以上の方が、コープのお店で登録すると、お買い物時に「ようこそ点数」をプレゼント。

- ★いずれも、地域の中で「ひとりぼっち」にならずに、コープを通してつながりを作っていたきたいという願いで始まっています

未来に引き継ぐために 持続可能な開発目標～SDGs

- ★「誰も置き去りにしない社会」という考え方のもとで「SDGs(エスディーズ)」に取り組めます。

- ★地球温暖化や差別や格差、食糧問題などの問題を、一人ひとりの問題として、できることから取り組んでいます。

例えば

- ・買い物袋の持ち寄り、プラスチックゴミを減らし、資源を有効に使うこと。
- ・地域の産品を食べることで、食品の移動に関わる温室効果ガスの排出を抑えること。
- ・食品ロスを減らすこと…など

生協コープかごしまは いつでも暮らしのまんやかに



暑い日や雨の日のお買い物は大変！
そんなときに便利なコープです。

週一回、グループで決めた場所にお届けする共同購入と、玄関先までお届けする個配。重たいものやかさばるもの(お米や飲み物・トイレトペーパーなど)もお届けでラクチン。



ご注文はカタログを見ながら
ゆっくりと。

無駄遣いも防ぎながら、全国の美味しい物・季節の味のお取り寄せもできると好評です。またスマホやタブレットを使ってのインターネット注文もできるのも人気です。

コープのお店は県内 19 店舗

曜日別のお買得や、週末のお買得クーポンセールも人気。大容量のお得用から、少人数ご家族様用の「ちょっとパック」まで品揃え。旬の生鮮食品やテレビで話題の食品なども品揃えしています。

お弁当宅配も

コープの「お弁当宅配」は鹿児島市・日置市・始良市・霧島市・湧水町・鹿屋市・垂水市・志布志市・曾於市・大崎町・東串良町・肝付町・錦江町・薩摩川内市・いちき串木野市・さつま町・出水市・阿久根市・長島町で利用できます。さらに、お店の周辺では「御用聞き」利用の、お店のふれあい便(お買い物代行・お買い上げ品配達)も人気の利用方法です。

お母さんたちの願いから

- ◆1971年(昭和46年)に「安い牛乳を子どもたちに飲ませたい」という鹿児島市のお母さんたちのささやかな願いでスタートした生活協同組合。2021年に創立50周年を迎えました。今では離島も含めて、全県で33万人以上が加入し利用しています。
- ◆創立の時の願いが、日々の食品にとどまらず、くらしの中の様々な場面に広がっています。「子どもたち」「未来」へつながる願いをひとつずつ実現しています。

暮らしに直結する 社会の動きにも意見を



★毎日の暮らしは、どうしても社会の動きに左右されます。テレビや新聞で報道される「消費税」「福祉や医療」「教育」や「憲法や安全保障」など、社会の問題にも、生協

は地域で暮らす消費者の視点で学習し、生活者の意見として発言し続けています。